



# NCXX RACING with RIDERS CLUB

## 2022年 鈴鹿 8時間耐久ロードレース第43回大会参戦体制について

NCXX Racingは、三重県・鈴鹿サーキットにて、8月7日(日)に決勝レースが行われる「鈴鹿8時間耐久ロードレース第43回大会(以下、鈴鹿8耐)」に参戦する主なチームの体制を決定しました。チーム監督には昨年に引き続き、1993年ロードレース世界選手権GP250クラスチャンピオンの原田哲也氏を迎え、現役時代さながらのクレバーで冷静沈着な作戦指示のもと、鈴鹿8耐に挑みます。ライダーは一新され、アジア選手権ASB1000で活躍中の伊藤勇樹(30)、昨年の全日本ロードST1000ランキング3位の南本宗一郎(22)、全日本ST600に参戦中の井手翔太(20)の3名体制での参戦。

2018年にはSSTクラス優勝、2019年はSSTクラス2位という結果でしたが、本年度はSSTクラス優勝奪還に向けて邁進します。

### NCXX RACINGの沿革

- 2014年 鈴鹿8耐に初参戦 総合21位
- 2015年 2年連続鈴鹿8耐 決勝進出
- 2016年 3年連続鈴鹿8耐 決勝進出、初の表彰台(戦績)
- #52 NCXX RACING SSTクラス3位(総合29位)
- 2017年 チーム体制を強化し3年連続鈴鹿8耐 決勝進出、2年連続 表彰台(戦績)
- #502 NCXX RACING SSTクラス3位(総合25位)
- 2018年 ZENKOUKAIがスポンサーに加わり2チーム体制へ、SSTクラス初制覇(戦績)
- #806 NCXX RACING & ZENKOUKAI SSTクラス優勝(総合18位)
- #502 NCXX RACING SSTクラス5位(総合26位)
- 2019年 Zaifがスポンサーに加わり2チーム体制で2年連続鈴鹿8耐決勝進出(戦績)
- #806 Zaif NCXX RACING & ZENKOUKAI SSTクラス2位(総合18位)
- #502 Zaif NCXX RACING SSTクラス7位(総合35位)

2022年RIDERS CLUBがスポンサーに加わりNCXX RACING with RIDERS CLUBとして参戦



監督 原田 哲也

1993年デビューイヤーにロードレース世界選手権GP250クラスチャンピオンを獲得。  
WGP通算17勝(日本人最多タイ)  
WGP通算表彰台55回(日本人最多)  
ニックネームは、クレバーで冷静沈着なレース運びから「クールデビル」と呼ばれる。



南本 宗一郎選手 井手 翔太選手 伊藤 勇樹選手 原田 哲也監督

### マシンスペック

- 車種 .....YAMAHA YZF-R1
- 総排気量 .....998cc
- ボア&ストローク .....79.0×50.9mm
- 最大回転数 .....14,500rpm
- 最高速度 .....300km/h
- タイヤ銘柄 .....ブリヂストン
- 参戦クラス .....SST(スーパーストッククラス)

